日本工学院専門学校		開講年度 2020年度			科目名	音楽基礎B1(音楽理論)		
科目基礎情報								
開設学科	ミュージックアーティ	スト科	コース名	プレイヤ-	ーコース		開設期	前期
対象年次	1年次		科目区分	必修			時間数	30時間
単位数	2単位						授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。							

担当教員情報

担当教員 金澤法皇、末光篤 実務経験の有無・職種 有・音楽講師、理論書出版

学習目的

この科目を受講する学生は、音楽分野におけるあらゆる基礎となる知識について学び、特に曲作りにおいて重要な役割を担うものです。と同時に、音楽においてだけでなく、実社会において全ての事象には学ぶことや、考えること、思考の必要性の重視も説いていく事を目的とします。

到達目標

様々な基本用語を覚え、実際の実習で活かせるようにする。また、様々な手法を駆使して、自身のオリジナル楽曲にいかせるようにする。既存曲も自身で楽曲 分析を出来るようにする。

教育方法等

この授業では、テスト形式の筆記的思考をまずクリアしていくように、定義や概念の説明の後に必ず問題を解かせ、その後、実践形式の応用を やって行く形式です。

授業概要

この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める(詳しくは、最初の授業で説明)。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

注意点

	種別	割合	備 考
評価方法	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

授業計画(1回~15回)

授業内容	各回の到達目標			
ズムと音符	リズム、音価について学ぶ			
ズムと音符・休符	リズム、音価と休符について学ぶ			
ジャースケールとメジャーキー(1)	メジャーキーについての把握の為のスケールを把握1			
ジャースケールとメジャーキー(2)	メジャーキーについての把握の為のスケールを把握2			
周(キー)	メジャーキーについての把握			
育程(インターバル) (1)	音程(インターバル2度~5度)についての把握1			
f程(インターバル) (2)	音程(インターバル6度)についての把握2			
f程(インターバル) (3)	音程(インターバル7度)についての把握3			
f程と調の関係性と応用	音程と調の関係性の把握と応用			
f程と調の実践問題	音程と調の完全把握			
「イアトニックコード3和音	3 和音のダイアトニックコードの把握			
「イアトニックコード4和音	4和音のダイアトニックコードの把握			
態能和 声	ダイアトニックとその機能			
態能和声 応用	作曲の理論的実践			
ミとめ	総復習			
- リージージー問一計一計一計一計一で一覧一覧一	ズムと音符・休符 ズムと音符・休符 シャースケールとメジャーキー(1) シャースケールとメジャーキー(2) (キー) 程(インターバル) (1) 程(インターバル) (3) 程と調の関係性と応用 程と調の実践問題 イアトニックコード3和音 イアトニックコード4和音 能和声 に用			